

# 物流レイアウト改善セミナー

～ 定量的な観点から最適レイアウトを考える ～

開催日時	2026年 6月30日(火)	名古屋会場	各回とも10:00～17:00
	2026年 9月 3日(木)	東京会場	
	2026年 11月26日(木)	名古屋会場	
	2027年 1月27日(水)	東京会場	

対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>物流・配送・梱包・倉庫部門の中堅スタッフ～マネジャー</li> <li>構内物流・ピッキング作業担当の中堅スタッフ～マネジャー</li> <li>本社ロジステック部門、グローバル指導関係者など</li> </ul>
----	--

講師	<b>添田 英敬 氏</b> (株)MEマネジメントサービス 代表取締役 マネジメントコンサルタント	<b>参加料(税込)</b> 法人会員：62,700円/1名 会員外：74,800円/1名	<small>※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。          ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)          ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。  <a href="https://www.jma.or.jp/membership/">https://www.jma.or.jp/membership/</a>          ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。</small>
----	--	--	---

<b>本セミナーのねらい</b> 物流業務を担う職場では人手不足・働き方改革、更には、燃料の高騰などへの対応に追われています。当然のことながら、そうした対応をするのみならず、物流品質を保った上で業務の付加価値を高めることも求められています。 本セミナーでは、物流拠点の最適配置の考え方からムダやミスの無いピッキング・荷役、流通加工を実現するための現場レイアウト実現法までを演習と事例紹介などを通して習得します。	<b>本セミナーのポイント</b> ① デザインアプローチの考え方により、あるべき姿のレイアウトを追究します。 ② 物流の原理・原則や効率的レイアウトの設計法をステップ化して習得します。 ③ 物流・レイアウトに関する評価法を習得します。
---	---

※持ち物 … パソコン (Excel2007以降のバージョンがインストールされているもの)をお持ちください。

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00	
<b>■ プログラム</b>	
<b>1 物流活動の基本的考え方</b> ～課題を再認識し、 <b>物流活動の基本的な考え方を押さえる～</b> (1) 物流が抱える課題の再認識 (2) 物流機能の定義と物流評価の考え方 (3) 物流効率化指標による改善ポイントの見極め方  <b>2 物流レイアウトの基礎</b> ～レイアウト設計を体系的に習得する～ (1) 物流拠点計画の考え方 (2) レイアウト設計手法SLP (3) シミュレーション技術の活用 (4) 物流レイアウト評価 演習 物流拠点と巡回ルート 演習 SLPの実践	<b>3 構内物流・ピッキング作業の改善</b> ～改善の基本的な考え方を学ぶ～ (1) 基本機能の追究、改善と管理 (2) 改善検討の原則と着想の原則 (3) 改善に欠かせない運搬作業分析と活性指数 (4) 作業ミス・出荷ミスの撲滅改善 演習 工程分析とECRS 演習 作業ミス防止対策  <b>4 物流効率向上のための必要知識</b> ～レイアウトを考える際に欠かせない基礎知識～ (1) リードタイム短縮と適正在庫 (2) 生産・販売と連携した在庫低減 (3) 物流コストの構成と低減に繋がる改善 (4) 絶対に外せない安全対策の考え方 演習 費用対効果のある発注量

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

